

年休失効・休日出勤、危険作業の解消を訴える！ JR総連が厚生労働省と国土交通省へ要請行動

JR総連は2月13日、厚生労働省と国土交通省に要請行動を行いました。JR総連からは武井委員長をはじめ担当役員、各単組代表、田城郁参議院議員が参加しました。

厚生労働省に労働時間規制の緩和をはじめとする「労働環境における諸問題」を、国土交通省にJR3島会社及びJR貨物の完全民営化と経営問題などの「当面する交通政策」、北陸新幹線開業に関する問題など、要請書を提出し意見交換を行いました。

JR東海労から参加した本部高原副委員長は、新幹線東京第一・第二運輸所における年休失効の事態や休日出勤の未解消など、常態化している要員問題の解決を厚生労働省に求めました。また、国土交通省には、東海道新幹線の津波対策、名古屋駅における大垣運輸区の触車事故の危険が孕む出区点検の現実など、会社によって引き起こされている職場の諸問題を訴え、会社への指導を強く求めました。国土交通省からは、名古屋駅での危険な出区点検については「調査し、回答する」との見解が出されました。

本部は、今後もJR総連、田城参議院議員との連携をさらに深め、諸問題の解決、諸要求の実現に向けて、取り組んでいきます。



厚生労働省での要請行動



藤田鉄道局長に要請書を手渡す（国交省）